加計スマートICアクセス（広島県安芸太田町）

道-26

町道イロハ線、町道津浪巡回線、（仮称）町道イロハ線、（仮称）町道津浪巡回線

事業費40百万円

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

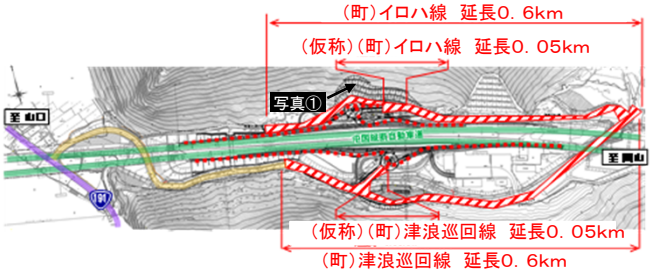
町道イロハ線、町道津浪巡回線、（仮称）町道イロハ線、（仮称）町道津浪巡回線は、R5.9.8に新規事業化された中国縦貫自動車道加計スマートICのフルインターチェンジ化にあわせて整備する延長約1.2kmのアクセス道路です。迂回路確保による防災機能の強化、近隣観光地の周遊性向上による来訪者増加、坪野地区や加計スマートIC周辺地区から生活基盤施設（役場や病院等）への移動時間短縮による利便性向上等を目的とした事業です。

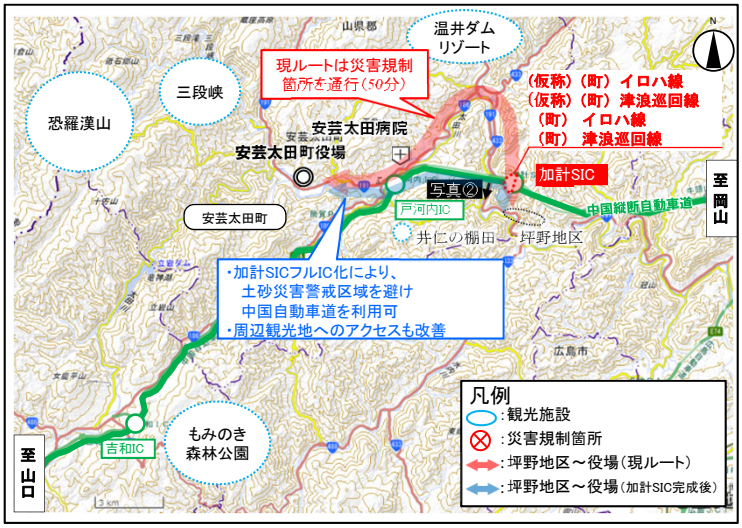
2. 事業箇所

広島県山県郡安芸太田町津浪

3. 令和7年度 予定事業内容

調査設計に着手します。





整備イメージ図

4. 期待される整備効果

■災害時の代替路確保、観光振興

○加計スマートIC フルインター化とあわせた整備により、土砂災害警戒区域を避けた災害時の代替ルートの確保、救急医療搬送ルートの確保による地域の安全・安心に寄与するほか、町内観光施設を巡る新たな周遊ルートが確保でき、観光振興が期待されます。